



第四中だより

○自ら学ぶ人 ○心のひろい人 ○たくましく生きる人 校長 難波 浩明

四中生躍動 伝統のバトンをつなぐ

去る、6月4日、「一勝懸命～駆け抜けろ 仲間と共に～」というスローガンのもと、第77回運動会が盛大に開催されました。5月の連休後、感染症が5類扱いとなった中での初めての運動会でしたが、久しぶりに、地域の方々や全学年の保護者の方々にご参観いただくことができました。ご多用の中、多くの皆様方に温かなご声援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

生徒の皆さんは、どの競技も、自分のために、仲間のために、クラスのために、全力で競技に取り組んでいました。特に、オールメンバーズリレーでは、運動が得意な人も苦手な人も心をひとつにして、バトンをつなぐ姿を見ることができ、胸が熱くなりました。

1年生の皆さんにとっては、中学校生活で初めての運動会でしたが、一生懸命に仲間やクラスを応援している姿にとてもうれしく思いました。台風の目も仲良く協力して取り組んでいました。中学生になって、実質まだ2か月ほどしか経っていませんが、クラスの団結や絆をより深めることができたことと思います。

2、3年生の皆さんの御神楽は、圧巻でした。四中御神楽の伝統のバトンを見事に引き継いでくれました。目前で参観していた1年生の皆さんも、2、3年生の演技にあこがれの気持ちをもったのではないのでしょうか。特に3年生の皆さんは、中学校生活最後の運動会ということもあり、感慨もひとしおだったことでしょう。下級生に対して、最上級生としての矜持を示してくれた3年生の皆さんに拍手を送りたいと思います。

さて、話は変わりますが、学校では、現在、定期考査の準備期間に入っています。定期考査というと、もちろん毎日の授業や家庭学習で身に付けた学力が大事であることに異論はありませんが、大事なのはそれだけではありません。自己管理能力、他の言葉で言い換えれば、目的や目標の達成のためにいかに自分を律するか、コントロールするか、ということが求められています。この自己管理能力は、皆さんが社会に出た時にも必要とされる能力です。

具体的には、試験期間なので、ゲームをする時間やSNSを用いる時間を控えることも自己管理能力です。苦手な教科に時間をかけて勉強しようとか、苦手教科は、後回しにせず、先に勉強しておこうとか、計画の工夫をすることも自己管理能力です。また、複数の教科があるので、後になって、ある教科を勉強する時間が取れなかったとならないように、事前に学習計画を立てるといのも自己管理能力です。生徒の皆さんには、ぜひ、定期考査に向けて、授業や家庭学習に集中して取り組むとともに、自己管理能力を身に付けてほしい、発揮してほしいと思います。

2年生の皆さんは、定期考査後、6月27日（火）～29日（木）の期間、キャリア教育の一環として、職場体験学習が行われます。実際に事業所で仕事を体験しながら、職業の大変さややりがい、どんな力や資格等が求められるのかなどについて、直接、事業所の方からお話を伺い、自身の将来について考える良い機会になってくれればと思っています。

最後になりましたが、運動会当日、長時間にわたり、ご参観いただきました地域、保護者の皆様、そして、当日の運営にご理解ご協力いただきましPTA理事の皆様、PTAのボランティアの皆様方に心より感謝申し上げます。

＜運動会アラカルト＞



近代四種



1年 学年種目



2年 学年種目



3年 学年種目



2・3年 御神楽



2・3年 御神楽



3年女子 学級対抗リレー



3年男子 学級対抗リレー